

## 平成 21 年度 6 月補正予算案の概要

## 1 総 括

世界的な金融危機に端を発した経済不況は、県内経済にも深刻な影響を与えている。最近の一部の経済指標には底入れの動きが見られるものの、今後、家計や雇用への影響が一段と深刻化することが予想されるなど、県内経済の先行きは依然として予断を許さない。

そのような中、本県では昨年度から緊急経済対策本部を設置し、様々な経済対策に取り組んでおり、平成 21 年度当初予算においては、「緊急経済対策」として、「県民生活を守るセーフティネットの充実」と「県内経済の活性化」に重点的に取り組むこととしている。

その取り組みを更に強力に進めるため、国の「経済危機対策」に対応し、地域の実情に応じて活用できる地域活性化・経済危機対策臨時交付金や各種基金などを積極的に活用して、過去最大規模の補正予算を編成した。

具体的には、新型インフルエンザ対策の強化などにより、県民の安全・安心の更なる充実を図るとともに、住宅用太陽光発電設備に対する助成の拡充や中小企業の省エネ設備導入に対する支援、社会福祉施設の生活環境改善に対する助成などを行い、県内中小企業の受注や雇用を拡大して、県内経済の活性化を図ることとしたところである。

## 2 補正予算の規模

一般会計	719億7,763万円
(補正後累計)	1兆7,764億7,822万3千円)
県営住宅事業特別会計	4,919万2千円

## 3 主な内容 (特に記載のないものは一般会計の内容)

## 〔県民生活を守るセーフティネットの充実〕

○ 安全・安心の実現	101億4,120万3千円
新型インフルエンザ対策の強化	8億1,774万3千円
■ 社会福祉施設の生活環境改善に対する助成	4億4,850万円
障害者自立支援対策臨時特例基金(※)の積み増し	63億3,053万3千円
※シラコバト長寿社会福祉基金へ積み立て	
障害者自立支援法の新体系サービスへの移行の促進	8億2,507万5千円
■ 福祉・介護人材の処遇改善に取り組む事業者への助成	6億8,835万7千円

	消費者行政活性化基金の積み増し	4億	231万円
	県及び市町村の消費生活相談窓口の強化	8,	000万円
新	防災基地ヘリポートへの夜間離発着用照明設備の設置	1億2,	000万円
	既設道路における信号機新設の拡充(33基→61基)	1億1,	386万9千円
	県立学校体育館の耐震補強工事の拡充(34校→43校)	2億5,	226万3千円
新	外国人支援相談センター(仮称)の設置		851万2千円
	借上型県営住宅整備の拡充(60戸→100戸)【県営住宅事業特別会計】	4,	919万2千円
○	<b>少子高齢化社会への対応</b>	<b>301億7,</b>	<b>104万3千円</b>
	安心子ども基金(※)の積み増し	62億9,	316万8千円
	※シラコバト長寿社会福祉基金へ積み立て		
	保育所整備の拡充(16か所→28か所)等	8億8,	525万2千円
新	介護職員処遇改善等臨時特例基金(※)の積み立て	188億8,	942万4千円
	※シラコバト長寿社会福祉基金へ積み立て		
新	介護職員の処遇改善に取り組む事業者への助成	37億5,	717万7千円
新	地域支え合いの仕組みづくりに対する助成(10市町)	2,	000万円
新	県営公園等のウォーキングコースの整備等	3億2,	602万2千円

## 〔県内経済の活性化〕

○	<b>地球温暖化・省エネ対策</b>	<b>20億2,</b>	<b>894万4千円</b>
	住宅用太陽光発電設備への助成の拡充(2,600件→6,800件)	7億1,	149万8千円
新	さいたまスーパーアリーナの太陽光発電設備の増設	4億1,	013万7千円
	県立学校への太陽光発電設備の設置の拡充(1校→10校)	3億4,	236万9千円
新	私立幼稚園・保育所の園庭芝生化等に対する助成(300か所)	1億8,	028万1千円
新	タクシー事業者等の次世代自動車への買い換えに対する助成(120台)	3,	000万円
新	中小企業の省エネ設備導入に対する助成(600件)	6億	45万2千円
○	<b>社会資本の整備</b>	<b>130億2,</b>	<b>223万3千円</b>
	道路・街路事業	21億9,	312万5千円
	河川事業	105億3,	886万8千円
	うち 綾瀬川大門調節池の用地取得	57億円	
	菖蒲川三領排水機場のポンプの更新	22億1,	400万円
	区画整理事業	1億	800万円
	森林管理道・治山事業	1億8,	224万円

○ 雇用の確保	1 2 3 億 7, 2 6 7 万 6 千円
ふるさと雇用再生基金の活用	
県実施事業（1 事業）	8 9 1 万 1 千円
[新] ヤングキャリアセンター埼玉による地域巡回相談の実施	
市町村補助事業	1 億 5, 0 0 0 万円
緊急雇用創出基金の活用	
県実施事業（3 1 事業）	9 億 6, 0 6 7 万 2 千円
街頭犯罪防止のための防犯パトロールの実施	2 億 5, 5 0 0 万 5 千円
[新] 学校生活支援チーム（仮称）の小中学校への派遣	4, 4 3 8 万 1 千円
市町村補助事業	1 6 億 5, 8 0 0 万円
基金の積み増し	9 5 億 9, 5 0 9 万 3 千円
[その他]	4 2 億 9, 0 7 2 万 3 千円
[新] 耕作放棄地の再生作業に対する助成（300ha）	7, 5 0 0 万円
[新] 森林整備加速化・林業再生基金の積み立て	1 7 億 6 5 0 万 2 千円
県立高校のパソコンの整備（新規8,584台 更新395台）	1 1 億 3, 4 7 2 万 1 千円
東部地域振興ふれあい拠点施設の整備	8, 8 8 0 万円

#### 4 主な財源（一般会計）

・ 国庫支出金	5 6 5 億	6 8 万円
（うち地域活性化・経済危機対策臨時交付金）	5 1 億 7,	5 5 7 万 3 千円）
・ 財産収入	2 億 3,	5 7 6 万 3 千円
・ 繰入金	9 0 億	8 9 5 万 9 千円
・ 県 債	5 7 億 1,	8 0 0 万円
・ 繰越金	2,	0 9 7 万 5 千円